



人ぼたより!!

2022.12月号!

早く一番耕うんしなせやめ!

日本海側 豪雪地帯の皆さん 大事にねて
たか 田んぼ



関東はここらしばらく晴天ゾーンです。風は強くて寒。

関東では冬らしい特有の晴天が広がるようになり、
 2022年もあとわずかです。2023年に変わろうとして
 いまお。皆さん。2022年。いかがでしたか? 有機農業、特に有機稲作をとりまく、熱い
 上昇エネルギーで追い風な事も、気候的な逆風も、両極端な2022年だったように思います。
 無事に2022年の実りを収穫できたこと、有機稲作に情熱を一緒に注いだ方の中ま
 会えたこと、応援して下さる方とお会いできたこと...これらから嬉しく、感謝以外の何物でもありません。
 こそやって(遅くともまだか)春先のあたたかさをさせていたことも読んで下さっている皆さんか
 いて下さること。2022年も冬はご厚意を下さり誠にありがとうございました!!



お母と きんり
 糸岡本 欣一エリ 2022年... 今から40年ほど20年前、有機稲作
 がやりたくて、南アフリカにエコエコ設立しました。
 今では草のようす、肥料10%と省力稲作が可能になりました。
 このとくみも多く、若手農家が学んでくれて、全国の天竺
 仲間達にお伝えできていたたく仕事も多くなりました。
 私達がこれまでやってこられたのは、みなさん、皆様への支援の
 おかげであることと20周年を機に心なして感謝した
 年となりました。ありがとうございました。

糸岡本 朝香お

2022年はシェア田んぼも有機稲作講習など、志を共にする仲間達と出会ってこれからの
 展望の石礎となった年でした!! 有機での田んぼは「ただお米を生産しているだけの工場」ではありません。
 けいこう 豪雨の水を一溜めたりの「治水」「地下水の確保」「ケルダラ」「生産者の最前線」...来年
 お米の生産だけでなく、様々な田んぼの役割、魅力を伝えていければと思います。一年ありがとうございました!!



皆様 寒くなりましたが、
 一年お疲れさまでした。
 今年もお返し下さい!!
 一年ありがとうございました!!
 田んぼも
 朝香お

